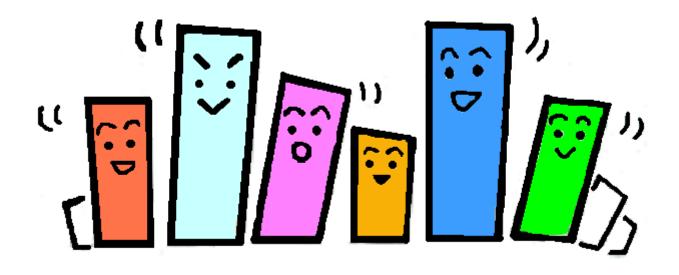
平成 22 年度

入間市生涯学習をすすめる市民の会 活動報告書



入間市生涯学習をすすめる市民の会のホームページアドレスは以下

http://irumagakushu-home.seesaa.net/

目 次

	はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•			1
1,	活動目標と事業内容 ・・・・・・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•			1
2,	各部会・担当の活動内容とまとめ	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•			3
	• 情報部会	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•			3
	• 講座部会	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•			5
	• 広報部会	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•			6
	• 調査研究部会	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•			7
	カレッジ検討部会	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•			8
	生涯学習フェスティバル担当	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		1	0
3,	市民の会活動概要と比較 ・・・・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		1	2
	付表-1 市民の会活動概要	<u> </u>	覧	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		1	2
	• 施策体系との対応一覧	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		1	3
	おわりに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		1	4
<資	· ·																		
. ,	・収支決算書 ・・・・・・・・·	•		•	• •		•	•					•	•	•	•	•	1	5
	・会議及び作業一覧表・・・・	•	•	•	• •	•	•	•	• •		•	•	•	•	•	•	•	1	6

市民の会とは、

市の生涯学習を推進する市民ボランティアであり、市民の生涯学習に関しての市民と行政とのパイプ役です。市の生涯学習推進計画に沿って、市とともに生涯学習の推進に取り組んでおり、生涯学習情報の収集・提供、生涯学習フェスティバル等の事業も企画、立案・実施しています。

<入間市生涯学習をすすめる市民の会 平成22年度活動のまとめ>

はじめに

平成 22 年度における入間市生涯学習をすすめる市民の会の取組みは、市民と行政のパイプ役としての役割をより充実させるとともに、「第 3 次入間市生涯学習推進計画」策定に携わりながら、生涯学習によるまちづくり計画をより推進させるべく、行政とも密接な連携体制を図りながら各施策に沿った幅広い活動を展開いたしました。特に当年度は学習の成果を還元する新たな仕組みに着目し、21 年度に引き続き検討を行うと共に、その周辺整備としてまちの先生(旧 市民の講師リスト)の改新を行いました。その他取組みについては、総じてはほぼ所期の目標を達成することができたのではないかと考えております。

本書は平成22年度における活動をまとめたものですが、具体的な取組みやそのまとめの詳細などについては以下のとおりです。

1. 活動目標と事業内容

<情報部会>

- *活動目標・・・生涯学習に関する情報の収集と市民への活用度の高い情報提供
- *事業内容・・・「学びの場」の発行と内容の充実
 - ・・・講師リストの充実と利用促進
 - ・・・掲示板の有効活用と利用促進
 - ・・・公民館等の生涯学習活動支援のための連携体制構築へ向けた取組み推進
 - ・・・生涯学習に関わる広範な情報収集とより活用されるための取組み推進

<講座部会>

- *活動目標・・・市民の学習・文化活動機会の提供と生涯学習を通したまちづくり(市民活動) に関わる人の輪を、より広げるための取組み推進
- *事業内容・・・まちづくりにつながる市民講座(市民のいるま塾)の開講
 - ・・・「まちづくり(市民活動)に関わるグループ」との連携と活動への支援
 - ・・・生涯学習・文化活動の充実につながる講演会の開催

<広報部会>

- *活動目標・・・生涯学習活動に関する市民への広報
- *事業内容・・・市民との交流や各種媒体ほかあらゆる機会を通じた広報への不断の取組み
 - ・・・エフエム茶笛との連携の強化により効果的な広報活動
 - ・・・フェスティバル他、市民との交流の機会を通じたリーフレットなどの配布
 - ・・ホームページ及びブログによる活動内容のPR、
 - ・・・市民の会活動の取組みを紹介する広報紙(生涯楽習通信)の発行

<調査・研究部会>

- *活動目標・・・生涯学習推進に関わる諸課題についての調査研究
 - ・・・生涯学習を推進するために必要な市民の会としての実践力の向上
- *事業内容・・・生涯学習やその推進に関する会員の知識・技術(IT等含む)向上へ向けた研修 会の実施
 - ・・・他自治体における生涯学習取組み状況の視察(まちづくりにつながる多様な生涯学習を推進している自治体への視察他)
 - ・・・生涯学習推進に関する様々な課題研究(市民と活動団体との接点を強化、図書館 を利用した学習会他)

<生涯学習フェスティバル担当>

- *活動目標・・・生涯学習フェスティバルの開催を通じた、市民と行政の協働によるまちづくり
- *事業内容・・・生涯学習フェスティバル実行委員会への参画と、当該実行委員会を通じた生涯 学習フェスティバルの企画ほか運営に関する市民の会としての意見反映
 - ・・・より新たな生涯学習フェスティバルとするための具体的提言立案への取組み
 - ・・・生涯学習フェスティバル運営やその他に関する市民の会としての方針の立案

<カレッジ構想検討プロジェクトチーム>

- *活動目標・・・市民の生涯学習意欲を促進し、その市民が得た知識を元気な入間づくりに役立 てられるような「学びのサイクル」の仕組みづくり
- *事業内容・・・(仮) いるま元気カレッジ構想に関する検討、調査研究
 - ・・・先進して「学びのサイクル」を意識した事業(市民大学、生涯学習相談窓口運 営等)を行う自治体の調査研究。
 - ・・・生涯学習を通じたまちづくり推進のための教育機関・諸団体との連携体制に関する調査
 - ・・・他自治体、諸団体における取り組み状況の現地視察及び聞き取り

<第3次入間市生涯学習推進計画策定プロジェクトチームメンバー>

- *活動目標・・・"入間市生涯学習プラン21"第3次入間市生涯学習推進計画の策定
- *事業内容・・・第3次入間市生涯学習推進計画の策定
 - ・・・第3次入間市生涯学習推進計画に対する市民の会の方針立案、及び方針の反映

2. 各部会・担当の活動内容とまとめ

情報部会 部会長:関谷敦子

多田外志 室山茂子 山増智子 渡部直也

*活動目標 生涯学習に関する情報の収集と市民への活用度の高い情報提供

生涯学習にかかわる広範な情報収集とより活用されるための取り組み推進

*事業内容 ○「学びの場」の発行と内容の充実

- ○講師リストの取り組み
- ○掲示板の有効活用と利用促進
- ○公民館等の生涯学習活動支援のための連携体制構築へ向けた取り組み推進
- ○生涯学習フェスティバルで情報発信を検討

*活動実績 ○平成22年度いるま学びの場発行

- ・情報の質の向上(掲載団体へ活動の有無の確認・公民館マップの掲載)
- ・情報件数約1,600件のものを600冊作成
- ・公共施設、病院、銀行、郵便局11ヶ所、スポーツ施設などにも設置
- ○ネット上の学びの場の改良について
 - ・情報システム課との連携、検討
- ○学びの場の情報収集
- ○掲示板の有効活用推進、維持管理
 - ・掲示板設置案内図と活用方法を学びの場に掲載(設置位置は下記地図参照)
 - ・掲示板の維持・修復作業
- ○講師リストの取り組み
 - ・「まちの先生リスト」公民館に配布・一般公開に向け検討
 - ・「まちの先生交流会」開催(カレッジ部会との共同開催)

*総 括

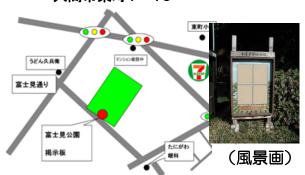
今年度は、生涯学習の推進のための情報の在り方(学びの場・インターネットの情報)とその 収集・発信の方法について「カレッジ構想プロジェクトチーム」と合同で検討をすすめた。今後、 組織の在り方も含め、市内の学びの情報を一元管理していく方向ですすめていく。

また、「まちの先生」(旧 市民の講師)のシステムを活性化させ、「まちの先生リスト」を有効に活用するため、登録者の意見交換会を開き、何ができるかを共に考える機会を持った。学びの推進のひとつの方法として、「まちの先生リスト」の活用・充実を来年度も検討する。

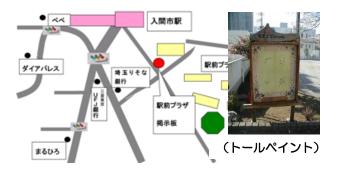
今年度実施できなかった公民館職員との交流会は、生涯学習推進について行政と市民が共に考える場として有効であり、来年度は開催できるよう努力する。

掲示板の地図

①富士見公園入口 入間市東町1-16



②入間市駅前プラザ内 入間市向陽台1-160-12



③新しきを知る公園(第二公園) 入間市豊岡1丁目-1



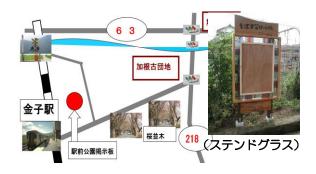
④文化創造アトリエ交差点角 入間市大字仏子764番地



⑤さくら公園
入間市下藤沢323



⑥JR 金子駅前駐輪 入間市南峯407



※それぞれの掲示板は市内で活動する個人・団体に作成していただきました

講座部会 部会長:奥田正人

岡崎幸子 加藤勝子 多田外志

*活動目標 市民の学習・文化活動機会の提供と生涯学習を通したまちづくり(市民活動)

に関わる人の輪を、より広げるための取組み推進

*事業内容 ○「市民のいるま塾」の開催

○生涯学習に関連した講演会の開催

*活動実績 ○「第8回市民のいるま塾」の開催

○いるま塾卒業生のグループ設立支援

第8回市民のいるま塾開催日と講座内容等

回·開催日	テーマ	講師	会場
第1回	知っとく!老後の法律学	社会保険労務士	健康福祉センター
1月15日	~相続・遺言・成年後見制度~	飯島 守氏	健康価値ピングー
第2回		介護老人保健施設 アヴニール	
	介護ってなあに	看護師長 原梢氏	中央公民館
1月22日		ケアマネジャー 鈴木 啓子 氏	
第3回	認知症の正しい知識と理解	原田病院	健康福祉センター
1月29日	応入H7圧V7 II. U V · 入H IN C J 生用	専務理事 原田 直幸 氏	度原価位とクグ
第4回	1. 人が人らしく生きるために	1. バラ色の会 大杉 直行 氏	産業文化センター
2月5日	2. 活き活きと年を重ねるために	2. いるま塾の会 工藤 昌子 氏	産来文化セング
3月10日	新グループ設立の説明会	講座部会	市民活動センター

老後の生活に役立つ情報に的を絞った講座としたため、受講者は予想通り 60 から 70 代の年齢層が中心となった。受講者は男性 13 名、女性 23 名の計 36 名となり、各講座ともに大いに参考になった旨のアンケート回答が多かった。現在の暮らしや将来の過ごし方等、関心の高い講座で、熱心に聞き入り、講師の一言一句にうなずき、時には一同の笑いや質問をする等、リラックスした雰囲気の中での講座となった。

また全講座終了後の3月10日、第8回いるま塾受講生を対象とした「グループ設立のための説明会」を開催した。7名の参加者に対し「いるま塾」設立の経緯、またその卒業生のグループの設立の経緯について説明を行った。悠友会をはじめとして、各グループの活動内容を説明するとともに第1回目の会合としてお花見を提案する。4月5日のお花見会を経て「かたくりの会」が設立された。今後、会の活動に関しては自主的な運営となるが、講座部会で今後のフォロー、バックアップを行っていく。

*総 括

今年度の講座部会では当初「いるま塾」と「講演会」の両開催を目指したが、「いるま塾」に努力を傾注したため「いるま塾」のみの開催とした。今回、過去に「いるま塾」卒業生で結成されたグループに企画の段階から運営協力を依頼し、共に作り上げたことでグループ相互のネットワークの強化に繋がったものと思われる。また、受講者同士で仲間をつくり、グループを通じて地域活動に参加するなどの、いるま塾の副次的目的の達成のため、各講座の終了時にミニ懇談会を実施する等、仲間づくりのきっかけとなる環境づくりを行った。新グループ設立の説明会から立ち上がった「かたくりの会」については、講座部会として事後フォローをしっかりと行っていく。

広報部会 部会長:岡崎幸子

幸森康夫 鈴木政昭 下間則武 今井誠喜

*活動目標 市民の会および生涯学習活動に関する市民への広報

*事業内容 ○「生涯楽習通信」の発行

- ○FM 茶笛における広報活動
- ○HP およびブログによる市民の会の PR

*活動実績 ○「生

- ○「生涯楽習通信」の発行、今年度は年3回
 - ・市民の会の PR、今年度新規テーマ「生涯学習の入口」各公民館 PR
- ○FM 茶笛による広報活動、今年度の放送は年3回 番組内にコーナー設定
 - ・今年度、生涯学習通信の発行に合わせた時期での放送を行った。
 - ・生涯学習フェスティバル参加団体に出演してもらい、市民の会との連繋強化を図るとともに、各会の PR を行った。2回の放送で計4団体が出演した
- ○市民の会紹介用パワーポイントの改編
 - ・既存の紹介用パワーポイントを改編し、簡潔に分かりやすい形で改編した。今年 度はフェスティバル、視察研修、いるま塾での利用があった。

*総 括

今年度は「生涯楽習通信」の方向性の再検討を行い、例年の市民の会の広報活動に加えて、メインテーマを市民の生涯学習の入り口として公民館活動の情報を掲載し、広がりのある広報活動を展開した。また、FM茶笛との契約については例年費用対効果の部分で再検討した結果、今年度は「市民の会」コーナーとして年3回の放送にしたことにより、経費を削減することができた。また、放送内容においても、市民の会や活動の紹介だけでなくフェステイバル参加団体に声をかけ出演してもらう事で、フェスティバル主催団体である市民の会と、その参加団体の PR に繋がり例年以上に有効活用できたとおもえる。今年度は例年の流れを変えたことが多く大変革の広報部会であった。

調査研究部会 部会長:岡野 亘

大野清恵 幸森康夫 栗原正明 竹野谷久江

*活動目標 生涯学習推進に関わる諸課題についての調査研究及び推進するための市民の会と しての実践力の向上

*活動内容 ○生涯学習やその推進に関する会員の知識・技術向上へ向けた研修会の実施

○他自治体における生涯学習取組み状況の視察

○生涯学習推進に関する様々な課題研究

*活動実績 ○市民の会委員に現在求められている知識・技術の検討

・IT 技術、カウンセリング(相談)技術等の調査研究

○ブログ利用に関する講習会の開催

○神奈川県鎌倉市への視察研修の実施

・NPO 法人鎌倉ガイド協会

·鎌倉市、鎌倉生涯学習推進委員会

研修会	講師	参加者	会場
ブログ研修会	まちづくりサポートネット元気な入間	岡崎、栗原、幸森、	十只江卦上、万
9月5日	渡部氏、佐藤氏、宇野氏	竹野谷、人見	市民活動センター

これまで、2年間にわたり運用されてきた市民の会のブログは、一部の人に偏って運用されているのが現状であった。生涯学習を推進のため、市民の会全員がブログを運用し、情報を発信できるようになることを目的として開催した。当日の参加者は市民の会委員 23 名中 5 名と、納得のいく参加者ではなかったが、ほぼ1対1での講習を受けることができ、参加者には充実した研修会となったと思われる。

研修会	研修先	講師	会場
先進地視察研修	NPO 法人鎌倉ガイド協会	理事 河口 良文氏	カケ川県鎌倉士
3月1日	鎌倉市、市生涯学習推進委員会	市職 森島氏、会長 伊東氏	神奈川県鎌倉市

鎌倉市では平成14年に公民館を「生涯学習センター」と名称変更し、生涯学習推進委員会が協力しその運営や事業を行っている。平成17年の視察研修後5年半以上が経過し、組織機構の改編や各事業がどのように成果をあげてきたのかを学び、また会と行政がどのように連繋し活動を展開しているのかを学習した。また、「NPO法人鎌倉ガイド協会」では、講座や会の行うガイド認定試験、0JT等により学習したボランティアガイドが活躍している。同会の理事を講師に、会の概要や運営、また養成方法等に関しての学習をし、現在検討中の「カレッジ構想」や「まちの先生」等、学習者の成果を還元する仕組みの検討へ役立てる。

*総 括

現在市民の会において、実際に写真等を用いながら定期的にブログを活用しているメンバーは数人にすぎない。そのため数回目となるが内部研修としてのブログに関する研修を行った。最低でも過半数が出席するような研修でなければ、市民の会の予算を委員全員が納得のいく形で執行できないのではないかとも考えられ、研修担当として、内容は別にして 5 名という参加人数に対して反省している部分は多くある。しかしながら当日参加した委員に関しては写真と文章のアップまでの作業ができるようになり、その後ブログを活用していることがこの研修の成果といえる。今年度末、ホームページが新しくなり、見た目の一新とともに委員の利用のしやすさも上がった。今後各委員がブログを有効活用し、一層の情報提供ができるようになることを期待する。

視察研修になった鎌倉市において、「公民館」から「生涯学習センター」へ改編した大きな理由としては、社会教育法の規制を取りはずし、利用者の利便性を考えた結果であったようである。鎌倉市の生涯学習推進体制は、その拠点となる生涯学習センターで実際に運営を行う「生涯学習推進委員会」の目的に『市民が主体となった生涯学習事業を実施することにより、市民本位の生涯学習の振興に寄与することを目的とする』とあるように、実際に講座やイベント、情報誌を市民である委員が自主的に企画運営し、個の学習機会の拡大振興を図ることが主目的となっており、その目的が達成されているように感じられた。公民館から生涯学習センターに改編した当初には市民からの反対も多かったようであるが、地道な活動等により現在ではサークル活動での利用率、講座への市民参加率ともに高くなっており、改編による成果は出ているようである。

また、鎌倉ガイド協会では現在市民の会において検討中の、学習成果のサイクルを促す仕組みの実践事例として研修を行い、公の補助等を一切受けていない中での運営方法や現状等様々に考えさせられる研修となった。会の認定基準やガイドとしてデビューするまでの流れなど、今後「まちの先生」の運営や、検討中の仕組みづくりなど実際の実践事例として今後大いに役立っていく事であろう。

カレッジ構想検討プロジェクトチーム

部会長:室山茂子 岡崎幸子 関谷敦子 多田外志 人見友章 山増智子 渡部直也

- *活動目標・・・市民の生涯学習意欲を促進し、その市民が得た知識を元気な入間づくりに役立てられるような「学びのサイクル」の仕組みづくり
- *事業内容・・・(仮) いるま元気カレッジ構想に関する検討、調査研究
 - ・・・先進して「学びのサイクル」を意識した事業(市民大学、生涯学習相談窓口運営等)を行う自治体の調査研究。
 - ・・・生涯学習を通じたまちづくり推進のための教育機関・諸団体との連携体制に関する調査
 - ・・・他自治体、諸団体における取り組み状況の現地視察及び聞き取り

*活動実績

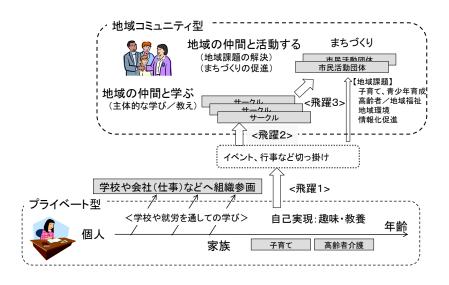
- ○「学びのサイクル」の仕組み構築に関する検討
- ○他自治体の現地視察及び聞き取り
 - ・鶴ヶ島市「わかば大学塾」(わかば風の会)
- ○情報部会との連繋による「まちの先生リスト」(旧「市民の講師リスト」)の活 用検討
 - ・「まちの先生交流会」開催(情報部会との共同開催)
- ○第3次入間市生涯学習推進計画への方針立案

*総 括

市民への学びの提供という点において、多くの自治体ではそれぞれの市職員が考えて提案をしていくことが多い中、入間市では市民である市民の会と市職員とが共同で検討し立ちあげについて検討を行っている。今年度、前半においてはカレッジ構想をどのように形にしていくかについての検討を行い、学び舎となる「場所」、謝礼・受講料等の「費用」、誰がどのような形でかかわり、それをどう役割分担するかなどの「運営」等様々な可能性を探ってきた。また、市民講師が活躍する1つの学びの形として鶴ヶ島市の「わかば大学塾」で研修を行い、現時点での市民の会の考えとは異なる部分はあれど、市民が主体となって市職員と協働で作り上げている姿を見たことが大きな成果となった。

また、後半に関しては、生涯学習推進計画策定にあたり、基礎となる計画の一部分となるよう カレッジ構想の理念の考え方の検討=仕組み作りという形で検討を行った。市民はライフスタイ ルに応じて仕事、趣味、教養など自己実現を目指して様々な学びを行っている。更に進めて、地域の 仲間と共に学び、地域課題の解決に向けて学びを活かすことに繋げられれば、市民が主体の新たな活 力あるまちづくりが促進される。前述の理念(下図参照)に基づいて今後の検討を行っていく。

年間を通して検討を行ってきたが、今後仕組みを踏まえた具体的な在り方、市職員との役割、講座 の作りかた、他団体等との連携、などまだまだ話し合わなければいけないことも多い。



生涯学習フェスティバル担当

部会長:斎藤次雄

西澤達男・人見友章・下間則武・仲島直広・岡野亘・岡野こずえ・鈴木政昭・小暮欽作・ 今井誠喜

*活動目標・・・生涯学習フェスティバルの開催を通じた、市民と行政の協働によるまちづくり

*活動実績

第17回 テーマ「ザ・体験 ~たのしさ発見 さあいこう♪~」





5月から計7回の実行委員会を開催し、準備をすすめてきた第16回いるま生涯学習フェスティバルはテーマとキャッチを「ザ・体験 ~たのしさ発見 さあいこう♪~」とし平成22年11月14日(日)産業文化センターを中心に開催した。観客席を大いに沸かせたドラマフェスタ in 入間実行委員による「オープニングダンス」で幕をあけ、上條さなえ氏の講演「学びから得られる喜び」午後の日高義弘氏の文学講演会「読書と人生」と、今年度は2つの講演を開催した。また、集会室と児童センター周辺における、各団体のブースは来場者は少なかったものの盛況であり、各団体テーマに沿った「体験を中心にした催し」という形をとってもらった事で、来場者が見てまわる以上に体験を通じて何かを発見することができたように思う。また、体験の目玉とした電気自動車の乗車体験は予定していた



定員を満たす参加人数となった。



*総 括

評であった。

全体的に見てみると、例年に比べて集客が少なく賑わいにかけるように感じられた。昨年度と同様比較的温かい季節にということで11月中の開催に踏み切ったが、当日は県民の日であり「フリーマーケット」「合唱祭」等市内各地区にわたって数多くのイベントと重なり、結果的に集客を分け合うこととなってしまった。集客によりフェスティバル自体の成果の判断をするわけではないが、今後の実行委員会に引継ぐ事とした。来場者に関しては、人が少ない感じを受けたとは思われるが、反対に各ブースにおいてきめ細かな説明や多くの体験をすることができたのではないかという事も考えられる。併せて、各ブース運営に関して、今回各参加団体が趣向を凝らし体験を取り入れた出展を行い、食事を提供するブースも含め何かしらの体験を提供し、その形が定着してきたという意見があった。前日の準備から終了後の後片付けまで、参加団体や実行委員の協力でなごやかに行われ、前日準備終了後今回初めて行った、参加団体を対象とした「下見交流ツアー」に関しては、毎年出展で会場を

まわれる機会の少ない参加団体が、隣のブースや気になる参加団体に触れる良い機会となり非常に好









3. 付表 市民の会活動概要

<1:市民の会各部会活動概要一覧>

部会	事業内容	活動内容(実績)	次年度へ向けて
	「学びの場」発行	内容を充実して発刊。配布先の増加 による広範な PR	情報量の充実、インターネット上の充実
	掲示板の有効利用	修理、補修作業を行った	より活用度を高めるための 取組み及び掲示板の増設
情報	公民館との連携体制	意見交換会の開催はできなかった が、広報を通じた連携を行った	活動の継続及び部会を横断 した連携の推進
	相談窓口づくりへの 環境整備	フェスティバル他、市民との交流の場を通 じた相談体制に関する調査	活動の継続
	ボランテイアリスト の充実	内容を変更し「まちの先生」リスト としその作成、及び講師交流会	活用を促す PR と講師支援体 制の充実
	市民講座の開講	第8回市民のいるま塾を実施	第9回の実施及び内容の充実
講座	まちづくりに関わる グループのネットワーク構 築と活動支援	いるま塾の参加者などを中心にグ ループを発足	今後も支援の継続
	講演会の開催	今年度は開催なし	市民にとって有用なテーマ を選定。開催の検討
	FM茶笛による広報	契約変更と同時に内容も変更	より有効な工夫し継続
	市民の会会報「生涯 楽習通信」の発行	会報を作成、市民に配布。市民の会 PRとともに市民の学習機会紹介	公民館紹介記事は継続予定
広報	HP・ブログの更新	ブログの更新の呼びかけ、市民の会 HPの一新	情報発信の推進及び改良
	プレゼンテーション 資料の作成	パワーポイントの改良を行った	様々な機会で活用
調査研究	内部研修の実施	ブログの操作方法等(PC・携帯両面から)の研修を行った。	年2回の内部研修を目標に、 今年度も開催
究	外部視察研修の実施	神奈川県鎌倉市への視察研修	研修結果をふまえ、活用に ついて検討
カレッ	新しい学びの仕組み の検討	具体案の1つとして第3次推進計画 への立案を行った	仕組みを具体化するための 検討を継続
ッジ	外部視察研修の実施	鶴ヶ島市「わかば風の会」への視察 研修	具体例の調査として今後も 外部視察の可能性有り
	ボランテイアリスト の充実	情報部会と共同により「まちの先生」の検討、交流会の開催	今後も活用、仕組みについ て検討を継続

部会	事業内容	活動内容(実績)	次年度へ向けて
フェス	生涯学習フェスティバル開催への取組み	第 16 回フェスティバルを行政と協働で開催・実行委員会に参画し会の意見を 反映	主催者として実行委員会を 運営。充実したフェスティバルへ 向け市民の会としての検討
その他	第3次入間市生涯学習推進計画策定	プロジェクトチーム会議へ参加、23年3月策定済	計画に沿い、会および各部会の活動の見直し・検討

さらに今年度の活動実績(成果)を第2次入間市生涯学習推進計画の施策体系に沿って整理する と次のようになる。

<2:市民の会活動と市の生涯学習推進計画(第2次)施策体系との対応一覧>

施策体系	市民の会活動内容
1. まちづくりにつながる学習機会の充実	・第8回市民のいるま塾の開講及びグループ設立支援
	・まちの先生事業整備および交流会の開催
2. 学習効果の地域社会への活用	・第 16 回生涯学習フェスティバルの開催
	・入間市民元気カレッジ構想(仮)の検討
	・まちの先生事業整備および交流会の開催
3. 生涯学習情報と相談体制の充実	・生涯学習情報誌"平成22年度版 学びの場"の発刊
	・まちの先生リストの充実
	・公民館との連携体制へ向けた取組みの推進
4. 生涯学習の普及・推進	・第 16 回生涯学習フェスティバルの開催
	・エフエム茶笛による広報
	・生涯楽習通信の発行
	・ブログによる活動状況の広報
	・市民の会活動のプレゼンテーション用資料変更
	・生涯学習掲示板による市民の生涯学習取組みへの支援
	・各種研修や視察活動

おわりに

平成22年度における「いるま生涯学習をすすめる市民の会」の取組みは以上のとおりです。冒頭にも記したように目標とした成果に結び付けられなかったものもありましたが、総じてほぼ所期の目標を達成できたのではないかと考えており、今年度もまた少しずつ確実に前進を図ることができたものと判断しております。目標とした成果をあげることができなかつた活動、十分な推進を図ることができなかった取組み、あるいは活動を通じて浮き彫りになった新たな課題などについては次年度活動に反映させるとともに、23年度にスタートする"第3次生涯学習推進計画"が目指す「生涯学習都市いるま」の実現へ向けて更なる前進を図っていきたいと考えております。

当年度もまた多くの市民や多岐にわたる市民団体のみなさん、さらには関係する行政のみなさんから多大なご支援・ご協力を頂戴いたしました。ここに厚く御礼申上げますとともに、新年度も引続きよろしくお願い申上げまして平成22年度のまとめとさせていただきます。

日	汉	時	会会議・作り場	来 見 部 会	内容	出席者		
		叶寸	場所	完 信	17) 谷			
4月8日	木	19:00	市民活動センター	広報部会	22年度事業計画	十十十八		
		21:00						
4月13日	火	19:00 21:00	市民活動センター	役員会	22年度事業計画	渡部、多田、斎藤、岡崎、奥田、人見、岡野、関谷、 鈴木、室山、山増(事務局)齊藤、浅川、牧野		
		21.00						
4月20日	火	19:00	市民活動センター	定例会	22年度事業計画	岡崎・岡野・奥田・加藤・栗原・幸森・斉藤・下間・鈴木・関谷・仲島・西澤・人見・室山・山増・渡部(事務局)齊藤・浅川・牧野		
		21:00						
5月10日	月	19:00	市民活動	広報部会	22年度事業計画	幸森、下間、鈴木、岡崎		
		21:00	センター					
E 8 4 4 17	دار	9:30	市民活動	±1	00左连束***1.	室山、関谷、人見、渡部、山増(事務局)齊藤、浅 川、牧野		
5月11日	火	11:00	センター	カレッジPT	22年度事業計画			
	٠,,	11:00	市民活動	, 千重,	川、牧野			
5月11日	火	12:30	センター	情報部会	22年度事業計画			
		. 2.50				岡崎、奥田、加藤(事務局)浅川		
- B - 4 - F	.1.	18:00	市民活動	市民活動	=# r ** *** ^	00 fr # = ** = 1 -	四四、大田、加州、千切四八人	
5月11日	火	19:00	センター	講座部会	22年度事業計画			
5月18日	火	19:00	市民活動	定例会	22年度事業計画	岡野(亘)、岡崎、奥田、幸森、斉藤、下間、関谷、多田、西澤、人見、室山、山増、渡部 (事務局)斉藤、浅川、牧野		
		21:00	センター	~!/14	1 \(\tau \)			
	,1.	19:00	産業文化	フェスティバ	フェスティバル実行委	多田、山増斎藤、西澤、人見、下間、仲島、岡野 (亘)、岡野(こ)、鈴木、小暮、今井(事務局)齊藤、		
5月25日	ᄽ	21:00	センター	ル	員会第1回会議	浅川、牧野		
		21.00				室山、関谷、人見、渡部、山増(事務局)齊藤、浅		
0.01.0	.1.	9:30	市民活動		0.0 fr str str stle	川、牧野		
6月1日	火	11:00	センター	カレッジPT	22年度事業			
		11.00				室山、関谷、人見、渡部、山増(事務局)齊藤、浅		
6845	.1.	11:00	市民活動	ᄹᄳᇷᄼ	00亿庆志光	川、牧野		
6月1日	火	12:30	センター	情報部会	22年度事業			
6 8 1 0	دار	19:00	市民活動	調査研究部	00年中市 世	岡野、大野、栗原、幸森、竹野谷(事務局)牧野		
6月1日	火	21:00	センター	会	22年度事業			
		18:00				岡崎、奥田、加藤、多田		
6月7日	│ 市民活	市民活動センター	講座部会	22年度事業				
	19:	19:00						

日	又「	時	会会議·作 場 所	部 会	内容	出席者			
		μij	物が	마고	<u>β</u>	四所 「岡野(亘)、岡崎、奥田、幸森、斉藤、下間、関谷、多			
6月15日	火	19:00	市民活動センター	定例会	22年度事業	田、西澤、人見、室山、山増、渡部 (事務局)斉藤、浅川、牧野			
		21:15							
6月16日	水-	19:00 21:00	産業文化センター	フェスティバ ル	フェスティバル実行委 員会第2回会議	多田、山増斎藤、西澤、人見、下間、仲島、岡野 (亘)、岡野(こ)、鈴木、小暮、今井(事務局)齊藤、 浅川、牧野			
7月6日	火	9:30	市民活動センター	カレッジPT	22年度事業	至山、関合、八兄、及印、山垣(争榜局)資際、及 川、牧野			
		11:00							
7月6日	火	11:00	市民活動	情報部会	22年度事業	室山、関谷、人見、渡部、山増(事務局)齊藤、浅 川、牧野			
		12:30	センター						
		19:00	市民活動	調査研究部		岡野、大野、栗原、幸森、竹野谷(事務局)牧野			
7月6日	月6日 火 21:00		センター	調宜研究部会	22年度事業				
						 幸森、下間、鈴木、岡崎			
78405		19:00	市民活動		00 F F = #	Control of the services indicates			
7月12日	月-	21:00	センター		22年及争耒				
		21.00				渡部、多田、斎藤、岡崎、奥田、人見、岡野、関谷、			
		13:30	市民活動	市民活動	 市民活動	 市民活動 _{- 小 号 点}		設部、多田、原藤、岡崎、吳田、八兄、岡野、闽台、 鈴木、室山、山増(事務局)齊藤、浅川、牧野	
7月13日	火	16:00	センター	役員会	22年度事業				
		19:00	ナロケギ	士只还到	ナロバチ	士見活動			多田、山増、岡野、岡崎、加藤、下妻、斉藤、関谷、 室山、渡辺、幸森、人見、竹野谷、仲島、西澤(事務
7月20日	火		市民活動センター	定例会	22年度事業	局 斉藤 浅川 牧野)			
		21:00							
7月22日	木	19:00		フェスティバ	フェスティバル実行委	多田、山増斎藤、西澤、人見、下間、仲島、岡野 (亘)、岡野(こ)、鈴木、小暮、今井(事務局)齊藤、 浅川、牧野			
17344	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	21:00	センター	ル	員会第3回会議	(2013 12±1			
7月27日	火	13:00	· 坂戸市	カレッジPT	わかば大学塾視察	室山、渡辺、幸森、人見、竹野谷、仲島、西澤(事務局) 斉藤 浅川 牧野)			
/////	\\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	15:00	リ - 火 戸 印	カレッシャー	17川4人子型仇祭	ווע אין די עיון			
		19:00				幸森、下間、鈴木、岡崎(事務局)斉藤			
7月28日	水		市民活動センター	広報部会	22年度事業				
		21:00							
		19:00	市民活動			岡崎、奥田、加藤、多田(事務局)浅川			
8月3日	月-	21:00	市民活動 センター	講座部会	22年度事業				
						鈴木、岡崎(事務局)斉藤			
8月11日	水	14:00	中央公民	広報部会	22年度事業				
	,	15:00	館		I & F /A				

日	マリ	時	会議·作 場 所		中 空	出席者
		吋	場所	部会	内容	□
8月19日	木	18:00	産業文化センター	フェスティバ ル	 フェスティバル実行委 員会第4回会議	(百) 岡昭(二) 鈴木 小草 今共(東務局)恋藤
		19:00		70	具 五	
8月19日	木	19:00	産業文化センター	フェスティバル	フェスティバル参加団 体全体会	多田、山増斎藤、西澤、人見、下間、仲島、岡野 (亘)、岡野(こ)、鈴木、小暮、今井(事務局)齊藤、 浅川、牧野
		21:00		,,,	IT' I IT' A	
8月24日	火	19:00	市民活動	広報部会	引会 22年度事業	幸森、下間、鈴木、岡崎(事務局)斉藤
0/7241		21:00	センター	四银四五	22年及爭未	
8月30日	火	19:00		調査研究部	22年度事業 22年度事業	岡野、大野、栗原、幸森、竹野谷(事務局)牧野
		21:00	センター	会		
		18:00	市民活動	·		岡崎、竹野谷、人見、栗原、幸森(事務局)牧野
9月5日	日	20:00	センター	内部研修 	22年度事業	
9月6日	月	11:00	市民活動	情報部会	22年度事業	室山、関谷、人見、渡部、山増(事務局)齊藤、浅 川、牧野
9700	Я	12:30	センター	1月牧印本	22 牛及爭未	
9月7日	水	19:00	市民活動		22年度事業	岡崎、奥田、加藤、多田(事務局)浅川
		21:00	センター	H1/4-H14	1 2 1 7 1	
9月14日	火	19:00	市民活動センター	役員会	22年度事業	渡部、多田、斎藤、岡崎、奥田、人見、岡野、関谷、 鈴木、室山、山増(事務局)齊藤、浅川、牧野
		21:00				
9月21日	火	19:00	市民活動	定例会	00左座車業	岡野(亘)、岡崎、奥田、栗原、幸森、小暮、斉藤、下間、鈴木、関谷、多田、仲島、西澤、人見、室山、山増(事務局)浅川 牧野
97210		21:00	センター	上 例云	22年度事業	
9月27日	月-	19:00		調査研究部	22年度事業	岡野、大野、栗原、幸森、竹野谷(事務局)牧野
		21:00	センター	会		
9月28日	火	19:00	産業文化	フェスティバ	フェスティバル実行委	多田、山増斎藤、西澤、人見、下間、仲島、岡野 (巨)、岡野(こ)、鈴木、小暮、今井(事務局)齊藤、 浅川、牧野
9万20日		21:00	センター	ル	員会第4回会議	
10月5日	火	19:00	市民活動	講座部会	22年度事業	岡崎、奥田、加藤、多田(事務局)浅川
	•	20:00	センター		1 A T A	
10月8日	金	19:00	市民活動	広報部会	22年度事業	下間、鈴木、岡崎(事務局)斉藤
	21:00 センター	センダー	四世四五 22年及平末			

平成22年度市民の会会議・作業一覧

	· /又 ·		会会議•作		т —	山井孝
日		- 時	場所	部会	内容	出席者 室山、関谷、人見、渡部、山増(事務局)齊藤、浅
10月12日	火	9:30	市民活動センター	カレッジPT	22年度事業	至山、闵兮、入兄、辰郎、山语(<i>争榜局) 肖縣、浅</i> 川、牧野
10月12日	火	11:00 12:30	市民活動センター	情報部会	22年度事業	室山、関谷、人見、渡部、山増(事務局)齊藤、浅 川、牧野
10月12日	火	19:00 21:00	市民活動センター	役員会	22年度事業	渡部、多田、斎藤、岡崎、奥田、人見、岡野、関谷、 鈴木、室山、山増(事務局)齊藤、浅川、牧野
10月14日	木	18:00 19:00	産業文化センター	フェスティバ ル	フェスティバル実行委 員会第6回会議	多田、山増斎藤、西澤、人見、下間、仲島、岡野 (亘)、岡野(こ)、鈴木、小暮、今井(事務局)齊藤、 浅川、牧野
10月14日	木	19:00 21:00	産業文化センター	フェスティバ ル	フェスティバル参加団 体全体会	多田、山増斎藤、西澤、人見、下間、仲島、岡野 (亘)、岡野(こ)、鈴木、小暮、今井(事務局)齊藤、 浅川、牧野
10月19日	火	19:00	市民活動センター	定例会	22年度事業	多田·関谷·奥田·岡崎·斉藤·岡野(亘)·今井·人 見·鈴木·小暮·竹野谷·下間·渡部·山増(事務局) 齊藤·牧野
11月5日	木	19:00	産業文化センター	フェスティバ ル	フェスティバル実行委 員会第7回会議	多田、山増斎藤、西澤、人見、下間、仲島、岡野 (亘)、岡野(こ)、鈴木、小暮、今井(事務局)齊藤、 浅川、牧野
11月9日	火	18:00 19:00	市民活動センター	講座部会	22年度事業	岡崎、奥田、加藤、多田(事務局)浅川
11月9日	火	19:00 21:00	市民活動センター	役員会	22年度事業	渡部、多田、斎藤、岡崎、奥田、人見、岡野、関谷、 鈴木、室山、山増(事務局)齊藤、浅川、牧野
11月13日	± ·	10:00 18:00	産業文化センター	フェスティバ ル	フェスティバル前日準備	斎藤、西澤、人見、下間、仲島、岡野(亘)、岡野(こ)、鈴木、小暮、今井、岡崎、室山、関谷、加藤、幸森、山増、渡部、竹野谷、栗原、多田、大野(事務局)齊藤、浅川、牧野
11月14日	日	9:00 17:00	産業文化センター	フェスティバ ル	第16回いるま生涯学 習フェスティバル当日	
11月16日	火	19:00 21:00	市民活動センター	定例会	22年度事業	岡野(亘)、岡崎、奥田、幸森、小暮、斎藤、下間、関谷、竹野野、多田、西澤、人見、室山、山増 渡部(事務局)齊藤、牧野
11月29日	月	9:30 11:00	市民活動センター	カレッジPT	22年度事業	室山、関谷、人見、渡部、山増(事務局)齊藤、浅 川、牧野

	又		会会議•作		т —	山井孝	
日		時	場所	部会	内容	出席者 室山、関谷、人見、渡部、山増(事務局)齊藤、浅	
11月29日	月	11:00	市民活動センター	情報部会	22年度事業	至山、関合、入兒、波部、山培(<i>事務局) 齊膝、浅</i> 川、牧野	
		12:30					
11月30日	火	19:00	市民活動センター	調査研究部会	22年度事業	岡野、大野、栗原、幸森、竹野谷(事務局)牧野	
		21:00					
12月7日	火	19:00	市民活動センター	広報部会	22年度事業	幸森、下間、鈴木、岡崎	
		21:00	229-				
12月14日	火	19:00	市民活動	役員会		渡部、多田、斎藤、岡崎、奥田、人見、岡野、関谷、 鈴木、室山、山増(事務局)齊藤、浅川、牧野	
12/,111		21:00	センター	KAZ.	22一汉子本		
		1400				室山、関谷、人見、渡部、山増(事務局)齊藤、浅	
12月19日	±	14:00	市民活動	カレッジ PT・情報部	まちの先生交流会	川、牧野	
		16:00	センター	会	3.2.2.70 <u>~</u>		
		40.55				岡崎、奥田、加藤、多田(事務局)浅川	
12月21日	火	18:00	22年度事業				
,,_,		19:00	センター	ᄪᄺᄱᄼᄶ	T 以 ずへ		
12月21日	ılı		市民活動	宁仰今	22年度事業	多田、岡崎、下間、関谷、竹野谷、室山、小暮、斎藤、人見、西澤、大野、奥田、加藤(事務局)齊藤、 牧野	
14714	X	21:00	センター	定例会	22	NATI	
		19:00					下間、鈴木、岡崎(事務局)齊藤
1月7日	火	. 5.50	市民活動センター	広報部会	22年度事業		
		21:00					
4 E	.1	19:00	市民活動	市民活動の	/n = ^		渡部、多田、斎藤、岡崎、奥田、人見、岡野、関谷、 鈴木、室山、山増(事務局)齊藤、浅川、牧野
1月11日	火	21:00	センター	役員会	22年度事業		
		_1.50				岡崎、奥田、加藤、多田(事務局)浅川	
18100	حار-	19:00	市民活動	建成如人	00左英声要	一一、大田、川原、フ田(子7月刊) 太川	
1月12日	水-	20:00	センター	講座部会	22年度事業		
		14.00				奥田、岡崎、加藤、多田、斎藤、西澤	
1月15日	±-	14:00	健康福祉	講座部会	第8回市民のいるま塾		
		16:00	センター				
18170	月	9:30	市民活動	#1	00左连束来	室山、関谷、人見、渡部、山増(事務局)齊藤、浅 川、牧野	
1月17日	/J	11:00	センター	カレッジPT	22年度事業		
		11:00	+043			 室山、関谷、人見、渡部、山増(事務局)齊藤、浅 川、牧野	
1月17日		情報部会	22年度事業				

平成22年度市民の会会議・作業一覧

平成22年度市民の会会議・作業一覧						
日	1	- 時	場所	部会	内容	出席者 多田、岡崎、関谷、竹野谷、室山、小暮、斎藤、人
1月18日	火	19:00	市民活動センター	定例会	22年度事業	見、大野、奥田、加藤、栗原、仲島、鈴木、幸森(事務局)齊藤、牧野
		21:00				
1月22日	土	14:00	中央公民館	講座部会	第8回市民のいるま塾	奥田、岡崎、加藤、斎藤、西澤、人見 <u>3</u>
		16:00				
1月29日	土	14:00	健康福祉センター	講座部会	第8回市民のいるま塾	多田、奥田、岡崎、加藤、斎藤、西澤、人見
		16:00				
2月5日	土	10:00	市民活動センター	調査研究部会	22年度事業	岡野、大野、栗原、幸森、竹野谷
		12:00				
2月5日	±.	14:00	産業文化センター	講座部会	第8回市民のいるま塾	多田、奥田、岡崎、加藤、斎藤、西澤、人見、幸森、 山増
		16:00				
						下間、鈴木、岡崎(事務局)齊藤
2月7日	火	19:00	」扇町屋公 民館	広報部会	22年度事業	[1] [日]、虹小、 叫"町(芋4万/円)月 然
		21:00				
2月8日	火	19:00	市民活動センター	役員会·勉 強会	22年度事業·第3次生 涯学習推進計画学習	渡部、多田、斎藤、岡崎、奥田、人見、岡野、関谷、 鈴木、室山、山増(事務局)齊藤、浅川、牧野
		21:00				
2月15日	火	18:00	市民活動センター	講座部会	22年度事業	岡崎、奥田、加藤、多田(事務局)浅川
		19:00				
2月15日	火	19:00	市民活動センター	定例会	22年度事業	岡崎、下間、関谷、竹野谷、室山、小暮、人見、西澤、仲島、奥田、山増(事務局)浅川、牧野
		21:00				
3月1日	火	19:00	- 鎌倉市	調査研究部会	先進地視察研修	多田、斎藤、下間、人見、岡崎、関谷、鈴木、室山、山増、小暮、仲島、渡部、竹野谷、加藤、栗原、岡野(事務局)神崎、浅川、牧野
		21:00				
3月8日	火	19:00	市民活動センター	役員会	22年度事業	渡部、多田、斎藤、岡崎、奥田、人見、岡野、関谷、 鈴木、室山、山増(事務局)齊藤、浅川、牧野
		21:00				
3月10日	木	14:00	市民活動センター	講座部会	いるま塾卒業生グ ループ設立の説明会	岡崎、奥田、加藤、多田
		15:00				
4月5日	火	19:00	市民活動センター	臨時会(22 年度3月分 振り替え)	22年度事業及び23年 度構想	今井、渡部、多田、斎藤、岡崎、大野、加藤、飯島、 人見、西澤、岡野、岡野、下間、関谷、小暮、栗原、 鈴木、仲島、室山、幸森、山増、竹野谷(事務局)齊 藤、浅川、牧野
		21:00				

入間市生涯学習をすすめる市民の会委員

平成22年3月31日現在

おかの phrる なかじま なおひろ 岡野 亘 仲島 直広

くりはら まさあき ひとみ ともあき 栗原 正明 人見 友章

 こうもり
 やすお
 むろやま
 しげこ

 幸森
 康夫
 室山
 茂子

こぐれ きんさく やまます ともこ 小暮 欽作 山増 智子

さいとう つぎお わたなべ なおや 斎藤 次雄 渡部 直也

T間 則武 いまい せいき 今井 誠喜

 おくだ
 まさと
 にしざわ
 たっお

 奥田
 正人
 西澤
 達男

たけのやひさえ竹野谷久江

問合せ先

= 358-8511

入間市豊岡1-16-1

入間市教育委員会 生涯学習課 生涯学習文化財担当 入間市生涯学習をすすめる市民の会事務局

面 04-2964-1111 内線4123・4124

